

## ～こどもと私の未来のために！ 輝く助産師たち～



### Q 助産師の仕事って？

### A 女性の一大ライフイベントを力強く支えます。

助産師の仕事は、お産のお手伝いを中心に多岐にわたります。不安も多い妊娠初期の方の話の聞いたり、母親学級を開いたり、産後のおっぱいケアや赤ちゃんの沐浴をしたり。また、退院後の子育ての環境を整えるのも大切な役割です。ケアが途切れないよう地域の保健師さんと情報を共有し、しっかりとバトンタッチします。助産師は、お母さんになるすべての人が安心してお産を迎えられるよう、プロとして支える存在。女性にとっての一大ライフイベントを、お母さんになる方のいちばん近くでサポートします。



### 助産師さんに聞きました

長岡中央総合病院

右：久賀 美里さん(7年目)

左：山田 歩美さん(4年目)

助産師を目指したきっかけ、やりがい、職場の雰囲気などをうかがいました。

**山田さん**：私は助産師になる前は、産科の看護師をしていました。看護師もお産に立ち会いますが、実際の介助ができるのは助産師だけ。「生命が誕生する場に深く関わりたい」という思いが徐々に強くなり、助産師の資格を取りました。

**久賀さん**：私は祖母が助産師だったこともあります。女性が好きで(笑)。女性のためにできる、女性にしかできない仕事をしたいと思いました。特に病棟の助産師は、お産を手助けして、新しい家族を送り出せる素敵な仕事。ニコニコして「産んでよかった!」と言ってもらえると最高です。

**山田さん**：そうですね。もちろん切ない思いをすることもあ



りますが、それ以上に私の中ではやりがいが大きいですね。

**久賀さん**：この病棟には21人の助産師がいて、大先輩から若手まで意見交換も活発。カンファレンスでいろんな視点の助産師の意見が聞けるのは貴重だと思います。

**山田さん**：助産師は経験も大事です。多いと1日10人くらい赤ちゃんが生まれる日もあるので、経験を積むにはぴったりの職場ではないでしょうか。

**久賀さん**：月の満ち欠けが影響したり、神秘的で面白いよね。これからも安心して質の高いお産をしてもらえよう、お母さんたちをサポートしていきたいです。

## ～こどもと私の未来のために！ 輝く助産師たち～

助産師さんに密着

普段のお仕事見せてください！



柏崎総合医療センター  
左：宮下 今日子さん  
(2015年入職)  
右：村松 千代子さん  
(産婦人科病棟師長)

### 総合病院での経験が スキルアップにつながっています。

助産師になって5年目、病棟の助産師をしています。これまでに100人以上の赤ちゃんのお産を介助してきました。

助産師が働く場所はいろいろありますが、私が総合病院を希望したのは、幅広い知識と技術を身に付けたいと考えたからです。お産は幸せいっぱい場面を想像しますが、現実には大変なことやハイリスクなお産も少なくありません。実際に正常分娩以外のさまざまなケースを経験することで、本当に多くのことを学んでいます。さらにここは混合病棟のため、整形外科や内科の患者さんをケアする仕事もあります。一見産婦人科とは関係ないようですが、お産をするママ自身が疾患を抱えているケースもあるので、私にとってはすべてが勉強です。これからもさまざまな経験を積み、スキルアップしていきたいです。



### ある日のスケジュール

8:00	出勤	<b>朝礼</b> その日の予定をスタッフ全員で確認・共有。
8:30	朝礼	
8:45		
	ベビーのケア 産後のケア	<b>ベビーのケア</b> おむつ替えや全身状態のチェックなど。 業務は当番制で、分娩介助や産後ママのサポート(乳房ケア、退院指導など)をする日もあります。
12:30	お昼休み	
13:30	カンファレンス	<b>お昼休み</b> 病棟の休憩室でおしゃべりしながらランチタイム。
	ベビーのケア 産後のケア	<b>カンファレンス</b> 看護師や助産師、医療相談員などが集まり、特にサポートが必要な患者さんなどについて話し合います。
16:30	夜勤者への引き継ぎ	
17:00	退勤	<b>退勤</b> 先輩とご飯を食べに行く日も多いです！



～こどもと私の未来のために！  
輝く助産師たち～

Q 助産師になるための支援制度や現場の教育システムが知りたい！



お話をうかがった方  
本部署 人事部 看護師確保対策室  
室長 調査役  
西澤 睦さん 渡辺 鈴子さん

A 条件に応じて返済不要の奨学金があります。

助産師を目指す方には、月10万円の奨学金があります。看護専門学校卒業後そのまま助産師を目指す方と、就職後に助産師を目指す方、どちらも支援しているのが特徴です。

【看護専門学校から進学・編入する場合】

○対象者：助産師学校に進学または助産師資格取得のため看護大学に編入学し、卒業後に助産師として本会が運営する病院に勤務できる方

○金額：1カ月10万円

○返済について：

本会運営の病院に3年間継続勤務した場合は、返済を免除します。

【入職後に助産師を目指す場合】

○対象者・金額・返済の条件は左記と同様です。

○就学中は休職扱いとなります。

※詳細は助産師学校、看護大学編入学生奨学金  
貸与規程に準じます。

おしえます！ 確かな力を身につける教育システムです

入職後は、年齢に近い先輩からマンツーマンで教わる「プリセプター制度」、ならびに個人の経験やレベルに応じて知識や技術を段階的に習得する「クリニカルラダー制度」の導入により、確かな実践力を身につけることができます。

日本助産評価機構が認証する「アドバンス助産師」の取得も目指すことができます。小千谷総合病院では、助産師全員がアドバンス助産師として認定されています。

私たちと一緒に働きませんか？



小千谷総合病院 助産師 主任  
高野 千代子さん

新人助産師さんと接するときは、良いところも改善すべきところも「一緒に振り返る」ことを大切にしながら成長をサポートしています。助産師は、お産という人生のすばらしい瞬間に立ち会い、自分の仕事に誇りを持つことができます。総合病院だからこそできる経験や学びも多い職場ですよ。



小千谷総合病院 助産師  
片桐 早栄子さん

お産はとにかく千差万別です。一例一例をしっかりと自分の財産にすることが大事だと思うので、後輩にもそう伝えていきます。小千谷総合病院の助産師はベテランの方が多く、知識も経験も豊富。「見守られている」という安心感の中で働くことができ、たくさん学べて成長できる病院です！

## ～こどもと私の未来のために！ 輝く助産師たち～

助産師さんに聞きました

### 上越総合病院の助産師になってよかったことは？

医師や看護師との関係が良好！  
人数も多く働きやすい職場です。



横尾 由美子さん  
(入職10年目)

横尾: 私は他の病院でも助産師をしてきましたが、上越総合病院は助産師と看護師、助産師と医師のコミュニケーションがよく取れていて、働きやすいと思います。ドクターも看護師も、私たち助産師と同じ目線で妊産婦さんに向き合ってくれているのを感じます。

坂詰: 助産師の人数も多く、恵まれた環境ですね。

横尾: 15名ほど助産師がいて、年齢もさまざまですよね。

渡辺: 私は学生時代の実習からお世話になり、そのままここに就職を希望しました。優しく優秀な先輩がたくさんいて、ここで助産師として



渡辺 成美さん  
(入職3年目)

やっていきたいと思ったからです。

坂詰: 新人さんには「プリセプター」という教育係が付いて、マンツーマンで教えます。それとは別にチーム制で仕事をしているので、チーム内で学ぶことも多いと思います。お産は、正常な場合だけではなく、何か問題が起きそうな時に



坂詰 朱美さん  
(入職30年目)



不安なことなど  
ありましたら  
お気軽に  
ご相談ください！

みんなで話し合ったり、医師の意見を聞いたりする検討会を開催し、知識をより深められる環境を整えています。

横尾: 渡辺さんは3年目になり、1人で考えて行動できることが増えてきましたね。これからさまざまなお産のケースを経験して、成長することを期待しています！

渡辺: ありがとうございます。早く先輩たちに追いつけるよう頑張りたいです！



皆様が安心して分娩を迎えられますように  
「マタニティクラス」を開催しています。

妊娠中の注意事項や母乳育児の話など、お産に向けてのマタニティクラスを開催しています。助産師が一方的に教えるだけではなく、ママやパパのグループワークもあり、助産師が妊婦さんや家族の生の声をキャッチできる貴重な場にもなっています。

ご主人のご参加も  
大歓迎です。



おしえて  
先生!

## 【母乳外来】って何ですか？

お母さんの不安をケアし、  
すこやかな授乳環境を整えます。

母乳や乳房のことで悩みを抱えるお母さんはたくさんいらっしゃいます。特に産後まもなくから1カ月健診までの不安が強くなりやすい時期を中心に、授乳期間中の母子をサポートするのが母乳外来です。相談内容で多いのは「母乳の量が足りているか不安」というものです。赤ちゃんが泣いていると「お腹が空いているのかな」とミルクを足す方が多いですが、赤ちゃんはお腹がいっぱいで泣くこともあります。母乳外来では、赤ちゃんの母乳の飲み方や尿や便の回数、体重増加などをトータルで診て判断します。お母さんのお話をしっかり聞いた上で「足りていますよ」と声かけをして、不安解消につなげることも大きな役割だと思っています。乳房に痛みがあると、がんなどの病気を心配する方もいますが、多くの場合は母乳が溜まっていたり、乳管が詰まっていることが原因で、マッサージなどのケアをして母乳を出してあげると良くなる方がほとんどです。

母乳がうまく出ないことで自分を責めてしまう方、ミルクに罪悪感を感じてしまう方、悩みを一人で抱え込んでしまう方が少なくありません。何か不安なことがあったらいつでも受診してほしいですし、前向きに楽しんで授乳をするお手伝いをしたいと思っています！

## 赤ちゃんもお母さんも元気になれる母乳外来を

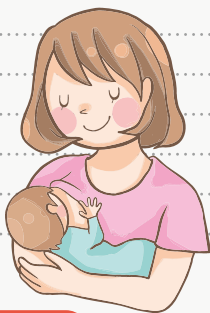
松澤さんは佐渡総合病院に就職後、母乳についてより知識を深めたいと希望し、東京で1年間「桶谷式乳房管理法」の研修を受講。3年前に佐渡総合病院に母乳外来を開設しました。

佐渡総合病院

助産師 松澤 朋世さん

## 母乳はフルコース料理

母乳は、はじめ、中盤、終わり頃と味が変化します。それはさながら前菜、メイン、デザートがあるコース料理のよう。微妙な味の変化で赤ちゃんの味覚が刺激されるため、その後も味に敏感な子に成長すると考えられています。授乳こそが初めての「食育」と言えそうですね。



母乳外来の予約・お問い合わせは

佐渡総合病院 ☎ 0259-63-3121

佐渡総合  
病院で見た

## 母乳外来の流れ

## 1. 電話予約

授乳の状況や乳房の状態をお聞きします。急を要すると思われる場合はすぐに予約を取ります。受診日が先になる場合も、自宅でもできることなどをアドバイスします。もちろん他院でお産をした方でもOKです。

## 2. 受診

婦人科外来にお越しください。乳房の状態や授乳の仕方を見せていただき、マッサージなどのケアを行います。

## 3. 健やかな母乳育児へ

その後は状況や希望に応じて受診していただけます。定期的に通う方もいらっしゃいます。

